

市報

くらよし

10

令和4年(2022年)

No.1532

掲載内容は9月15日時点のものです。最新情報は、主催者などにお問い合わせください。

特集：里見忠義没後400年
忠義公がつなぐ縁

主な内容

- ・ひなビタ♪10周年前夜祭in倉吉
- ・小規模特認校 新入学・転入生募集
- ・観光地をグリスロ&ループバスでゆっくり巡ろう

信

犬飼現



里見忠義没後400年

忠義公がつなく縁

今年、^{あわのくにたてやまほ}安房国館山藩(現在の千葉県館山市)10代藩主・^{さとみただよし}里見忠義公が堀村(現在の関金町堀)で亡くなってから400年目にあたります。亡くなった後も、堀村には「アワノカミサマ(安房守様)」の言い伝えが残り、忠義公と家臣達を慰める「里見まつり」が開催されるなど、**人々の心**には、今もなお忠義公が生きています。

没後400年の節目に、忠義公の波乱の生涯を振り返るとともに、忠義公がつなく縁ををご紹介します。

☎地域づくり支援課(☎22-8159/☎22-8230)

里見氏終焉の地・倉吉

里見忠義(1594〜1622)年は、江戸時代初期に安房国館山藩を治めた大名です。父・義康の死により10歳で家督を相続し、18歳で徳川幕府の重臣・大久保忠隣(ただら)の孫娘を正室に迎えました。忠隣の失脚により伯耆国倉吉に配流。8年後、29歳の若さで堀村で病死し、大岳院(東町)に葬られました。忠義に跡継ぎはいないとされ、房総里見氏は断絶しました。

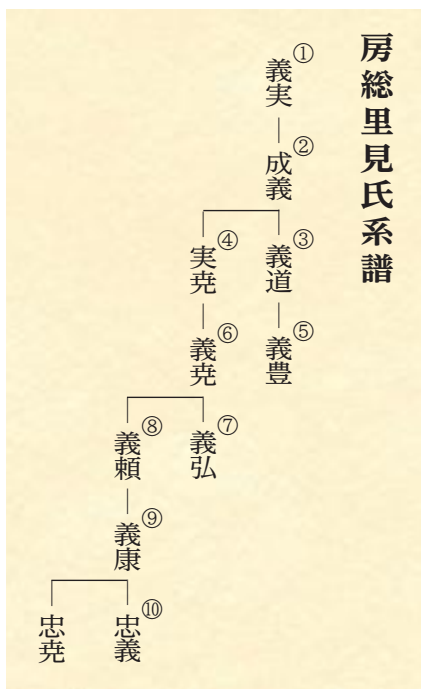
忠義公がつなく縁

忠義公没後の堀村には、「アワノカミサマ」の言い伝えや複数の

塚が残されています。

1986年には「第1回せきがね里見まつり」が山郷神社境内で開催され、お招きした里見一族の前で忠義主従を慰める八賢士太鼓が打ち鳴らされました。1988年の第3回には、忠義公がモデルとも言われる曲亭馬琴作「南総里見八犬伝」をモチーフにした子供歌舞伎が誕生しました。(今年の様子はこちら)

1993年から行政・市民の交流が始まり、2001年に館山市で開催された「南総発見フォーラムー里見サミット」で「館山宣言」を行い、相互協力を誓いました。その後も、里見まつりに里見一族をお招きしたり、子供歌舞伎が館山市で公演したり、手作り甲冑による時代行列が始まるなど、現在も交流が続いています。



里見忠義略年表

ごま	年齢*	できごと
1594年	1歳	房総里見氏第9代里見義康の長男として誕生。
1603年	10歳	義康が亡くなり、梅鶴丸(後の忠義)が家督を継ぐ。
1606年	13歳	徳川幕府2代将軍秀忠の御前で元服。一字を賜って忠義とし「従四位下・安房守」に任ぜられる。
1611年	18歳	大久保忠隣の孫を正室に迎える。
1614年	21歳	大久保忠隣の罪に連座して安房国を没収され、鹿島3万石の替地として伯耆国久米郡・河村郡(倉吉市ほか)で3万石を与えられる。(没収理由は諸説あり)
12月		わずかな家臣を連れ倉吉に到着。神坂村(東町)に住まう。実際に与えられたのは4千石余り。
1615年	22歳	大岳院(東町)に寺領を寄進。
1616年	23歳	北野神社(北野)を再建。北条郷八幡宮(北条町北尾)を修理。
1917年	24歳	池田光政が因幡・伯耆領国の領主となったこととともない、下田中村屋敷(下田中町)に移される。4千石は召上げられ、百人扶持を与えられる。
1619年	26歳	堀村(関金町堀)に移り、以後は病気がちに。
1620年	27歳	山長神社(森)社殿を修復。
1622年	29歳	養生もかなわず病死。大岳院に墓所が建てられる。里見家断絶。
9月19日		家臣数人が殉死。大岳院に祭られた8人の戒名に「賢」が付けられたことから「八賢士」と呼ばれ、「南総里見八犬伝」のモデルになったとも言われている。

*1 年齢は数え年
 *2 大岳院の位牌によれば7人。一方、堀の屋敷跡には6人塚が残るなど、その人数は定かではない。
 *3 江戸時代後期(1814〜42年)に、曲亭馬琴(本名・滝沢興邦)が著述した長編小説『里見忠義公ゆかりの地を紹介した地図』を、市ホームページで紹介しています。





①



②



③

① 倉吉せきがね里見まつり当日の9月4日(日)、里見忠義主従^{びょう}(関金町堀)にて、まつり実施委員会や里見一族ほか関係者が忠義公主従の御霊^{みたま}を弔うとともに、まつりの成功を祈願した/②③ 廟から里見家墓所がある大岳院(東町)に移動し、法要を行った

里見一族から倉吉の皆さまへ

倉吉の皆さんに感謝

忠義公は、倉吉に流され、若くして亡くなりましたが、倉吉の皆さまに温かく迎え入れられ、大変良くしていただいたと思っています。

それは、関金では忠義公が「アワノカミサマ」と親しまれ、細かな逸話がたくさん伝わっていることや、死後は大岳院に大事に葬っていたいただき、現在に至るまでご任職が守り、お弔いを続けてくださっていることなどから、強く感じています。

また、毎年開催される「倉吉せ

伝わる里見スピリッツ

忠義公の流された地が、倉吉の関金で本当に良かったと思っています。関金の人々は、温かい人情にあふれ、誰でも優しく包んでくれる「里見スピリッツ」を持っています。私が初めて倉吉を訪れた時に感じた思いは、20年たった今も全く変わりません。400年前の忠義公も同じ思いだったと思います。心身共に傷だらけの忠義公が、どんなに慰められ、恵まれないながらも穏やかに幸せに生きられたと、心よりいつも感謝しています。

きがね里見まつり」では、

会場周辺にのぼり旗が立ち並び、子供たちが代々歌舞伎を演じてくれる姿などを見るたびに、里見氏本

抛地の千葉より倉吉の方が、里見を思う気持ちが先鋭に、純粹に残っていると感じます。その気持ちの温かさゆえに、交流が深く長く続いているのだと思います。

倉吉の皆さまへの感謝の思いは、忠義公没後400年たった今も、里見一族から薄まることはありません。これからも末永く、よろしくお願い申し上げます。

曲亭馬琴によって『南総里見八

犬伝』が書かれた200年前、江戸では忠義公は愚かな暴君との悪評が広まっていました。馬琴は八犬伝執筆前に全国を取材行脚しましたが、その際に立ち寄ったと思われる堀村では、忠義公が没後丁重に供養され、「アワノカミサマ」と慕われている。その上、殉死した部下が8人もいると知った馬琴は、江戸に帰って取材を続け、「八犬伝」を書き上げました。倉吉の人々の人情こそ、「八犬伝」の生みの親だと、私は思っています。



全国里見一族交流会
会長 里見 香華さん

第6代義堯の子孫。
里見氏NHK大河ドラマ化
実行委員会会長。



全国里見一族交流会
参与 堂本 暁子さん

忠義の弟・忠堯の子孫。
元千葉県知事。現役時代
から里見まつりに出席。



第35回 倉吉せきがね 里見まつり



9月4日(日)、来場者・出演者が安心して参加できるように、会場を従来の旧山守小学校体育館から関金都市交流センターに移し、上演内容を短縮するなどして、2年ぶりに開催されました。里見忠義公没後400年記念事業として、倉吉が舞台のオリジナル作品『倉吉八犬伝』の声優が生出演し、会場を盛り上げました。



©倉吉八犬伝/倉吉観光MICE協会

倉吉八犬伝声優・榎原優希トークショー

『倉吉八犬伝』で犬坂乙智の声を担当する声優・榎原優希さんが、倉吉絆を着て倉吉の魅力を紹介。県内外から集まった観覧者は、倉吉の特産品が当たる抽選会や、倉吉八犬伝の新作脚本の朗読などを楽しみました。
(『倉吉八犬伝』については、7ページをご覧ください)



打吹童子ばやし

小学生による和太鼓連が、伏姫の章、八犬士の章など7章から構成される2006年初演の『里見伝説 新・八犬伝』を、力いっぱい奉納演奏しました。



せきがねリーディングの会

2009年の発足以来、史実・創作を織り交ぜた独自脚本『関金里見八賢士伝』を上演。関金町堀に残る“六人塚”と、大岳院に葬られた“八賢士”の数の謎にも迫るストーリー。

倉吉里見時代行列

詳しくは、6ページをご覧ください。



地域に恩返しをする気持ちで

今年も里見まつりを盛り上げていくことと決意を新たにしたいところですが、里見まつりが、ひいては地域が盛り上がるためには、皆さんの参加が必要です。今年はメンバー不足により八賢士太鼓が上演できませんでしたが、まつりを見に来てくださるのはもちろん、ボランティアや実演者などへの参加もぜひお願いしたいと思います。

地域は放っておくと荒れるしかありません。まつりの継続には数々の困難や課題がありますが、体が動くうちは、地域に恩返しするという気持ちで関わっていきたいと思っています。

今年も里見まつりを盛り上げていくことと決意を新たにしたいところですが、里見まつりが、ひいては地域が盛り上がるためには、皆さんの参加が必要です。今年はメンバー不足により八賢士太鼓が上演できませんでしたが、まつりを見に来てくださるのはもちろん、ボランティアや実演者などへの参加もぜひお願いしたいと思います。

今年も里見まつりを盛り上げていくことと決意を新たにしたいところですが、里見まつりが、ひいては地域が盛り上がるためには、皆さんの参加が必要です。今年はメンバー不足により八賢士太鼓が上演できませんでしたが、まつりを見に来てくださるのはもちろん、ボランティアや実演者などへの参加もぜひお願いしたいと思います。



倉吉せきがね里見まつり
実施委員会
委員長 影山 たくし 卓司さん



関金子供歌舞伎

『南総里見八犬伝』をモチーフにした独自脚本『里見八犬士 堀村館勢揃いの場』を、1988年の第1回上演から小学5・6年生が演じています。近年は、中学1年生の先輩に教わりながら夏休みを返上して練習を重ね、伝統を受け継いでいます。



一生の思い出づくりのお手伝い



関金子供歌舞伎保存会
こうしよ
監督 福田 耕昇さん

忠義公没後400年の今年、無事上演できたことをうれしく思います。毎年幕が降りると子どもたちが頑張った姿に感動して涙が出ます。子供歌舞伎立ち上げの際、ポーンスカウトの経験がかわれて声がかかり、以来35年間関わってきました。今では、かつての出演者の子どもが小学6年生となり、子供歌舞伎に出演してくれています。依頼に応じて、県内外で公演を行ったこともあります。館山市に招かれた際は里見香華さんに大変お世話になり、貴重な思い出をたくさん作っていただきました。子どもたちは学校ではできない、社会的な経験ができたと思います。子供歌舞伎を通して、子どもたちは地域の歴史と伝統文化に触れ、それを受け継ぐことにより、責任感と地域の一員としての自覚が生まれていると感じます。子どもが地域の主役です。地域を支える子どもたちのため、今後も一生の思い出づくりのお手伝いをしたいと思います。

第15回 倉吉里見時代行列

2006年、当時の倉吉市新市プロデューサーが倉吉・館山両市を取り持ち、倉吉市で厚紙を材料に作られた手作り甲冑による「里見時代行列」が始まりました。

「倉吉せきがね里見まつり」同日、里見家墓所がある大岳院にて忠義公・家老・八賢士の法要を里見一族列席のもと行った後、手作り甲冑に身を包んだ時代行列が国選定伝統的建造物群保存地区を練り歩きます。その後、里見忠義公が再建した北野神社に参拝し、「倉吉せきがね里見まつり」のステージに再集結して行列を終えます。

今年は参加者を公募したところ、子どもから大人まで国籍豊かなメンバーが集結しました。



第14回 里見忠義公・里見八賢士 顕彰剣道大会

中止

もともと「せきがね里見まつり」の一環として地元の少年・少女を対象とした少年剣士剣道大会「里見剣道大会」を開催していましたが、大会を重ねるにつれ、県境を越えた広域の大会を望む声が多くなったため、2007年に「里見忠義公・里見八賢士顕彰剣道大会」が始まりました。

例年、西日本各地から200チーム以上が参加。今年は参加者を県内に制限し、大岳院にて成功祈願祭を行うなど準備を進めていましたが、開催1週間前の8月21日(日)、新型コロナウイルスの感染拡大により開催を断念しました。



ハ犬士たちが勢ぞろい!

倉吉せきがね里見まつり終了後、皆で記念撮影。



新たなご縁

新八犬士誕生！



倉吉八犬伝

~時代を越えてお仕えます!!~

©倉吉八犬伝／倉吉観光MICE協会

倉吉を訪れる観光客を増やそうと、倉吉に伝わる「里見八賢士」の伝承から着想を得た倉吉オリジナルの現代版八犬伝が誕生しました。

時代を越えて倉吉にやって来た個性豊かなキャラクターたちによる、ちょっぴり不思議な日常を描くストーリーで、作中では市内の観光地や特産品を多数紹介しています。

現在、^{YouTube}で特別番組と第6話までを配信中。あなたもファンと一緒に、8人の男子達を推していくことを楽しんでみませんか。

※詳しくは、公式ホームページをご覧ください。



里見忠義公が安房国から伯耆国へ国替えとなったご縁で、千葉県館山市と倉吉市は、毎年倉吉せきがね里見まつりなどで交流を行ってきました。400年たった今もなお続く交流に、不思議なご縁を感じずにはいられません。

長く交流が続いたのは、忠義公と堀村の人々が、ひいては、館山市と倉吉市の人々が、お互いを温かく迎え、思いやる気持ちを伝えあっていたからこそでしょう。

伝統を受け継いでいくのは、並大抵のことではありません。皆さんの地区に伝わる祭りや行事、文化財なども、次の世代に受け継いでいけるよう、できることから参加してみませんか。

これまでも、これからも



令和4年度倉吉市生涯学習講座「くらよしヒストリア」

第3回は里見氏と八犬士がテーマ！

里見氏や八犬士についてもっと知りたくなった人は、生涯学習講座第3回にご参加ください。里見氏の研究から、八賢士たちが活躍した史実を掘り下げ、現在展開されている「倉吉八犬士」についても学びます。

📅 10月9日(日)午後1時半～3時

📍 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール / 料 500円 / 【定員】80人
【講師】山本隆一朗さん(県立博物館学芸員)、松田謙治さん(倉吉観光MICE協会街づくりプランナー、コンテンツ担当)

📞 社会教育課(☎ 22-8167 / 📠 22-8180)

